

記入日:令和 6 年 1 月 31 日

令和 6 年度

- 特別養護老人ホーム ショートステイ翠風
 ショートステイ グループホーム悠々

るりユニット 運営計画書

施設長		作成者

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標 (2023.4-2026.3)	: 革新と創造 -Innovation & Creation- 1 将来に向けて人的パワーを蓄える 2 働きやすさと働きがいの向上 3 「人」と「DX」が完全調和した介護福祉サービスの提供:超高齢化社会への対応、介護福祉サービスの質向上 4 地域が必要とする福祉サービスの創設:地域共生社会の実現に向けて
法人事業計画目標	: — 鈴鹿福祉会 Quality(質)の実現に向けて —

ユニット運営計画目標:	人と人とのつながりを大切にしたケアの提供と環境づくり
-------------	-----------------------------------

行 動 計 画 表

(期間:令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日)

区分	項目番号	ねらい	手順	具体的行動計画(実践をするため何をするか)				実施結果と今後の展望
				誰が	誰に対して	どのように	いつまでに	
1	③	利用者への知識を培いスタッフひとりひとりが専門性のあるケアを実践し、利用者の生活環境が変化することにより不穏症状があるため、安心して過ごせる環境を提供する	説明実施	主任 ユニットリーダー ケアワーカー	ケアワーカー	・エビデンスに基づいた認知症ケア手法の推進 ・サービスの質向上 ・ユニット会議でのフィードバック ・内容に応じてスタッフが部署内で勉強会を開催する ・利用者ひとりひとりの関わり方を具体的に24時間シートに記録する	令和6年10月31日	

その他①	【看取りケアの理解】 ・看取りケアについて学ぶ ・翠風に求められる看取りケアについて考える	説明 実施	看護職員	ケアワーカー	・学習会を実施する	令和7年3月31日
			看護職員 計画作成担当者 生活相談員 主任	医師 看護職員 生活相談員 ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー等	・介護報酬改定の目的と要件について周知・理解する ・学習会を実施する ・看護職員の看取りについての学習会に参加する ・計画作成担当者、生活相談員から見た看取りについて情報を収集しておく ・家族の思い、施設への期待を汲み取り自分たちのできることを考える ・考えた後、実施に向けたカンファレンスや再度学習会を開催する ・介護(主任)からみただける看取りを知る	令和7年3月31日
その他②	【ICTや介護ロボットを活用した業務改善】 ・短期利用の課題である限られた期間での効率的な情報収集→根拠に基づいたサービスの提供→データを分析し改善・対策を行う ・付随してメーカー側との連携を図り、業務改善に必要なシステム開発の実現	実施	生活相談員 主任 ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー	生活相談員 ユニットリーダー サブリーダー ケアワーカー等	・見守り支援ロボット「HitomeQ」の取り組み事例:3件以上 ①新機能の利活用 ②在宅復帰に向けたデータの分析や担当者会議での活用 ③チャット機能(予約送信)の活用 ④行動分析ツールの活用 ⑤メーカー側と連携し課題分析(月1回以上) ⑥開発に向けた提案や助言など	令和7年3月31日

その他③	その他項目として				①「グリーンホームだより」への掲載【前年度より増加】 ②感染症対策【年2回以上の研修実施】 ③虐待防止・身体拘束の適正化の継続【年2回以上の研修実施】 ④BCP(事業継続計画)に関する取組の実施【年2回以上の研修実施】 ⑤高年齢人材/外国人人材の活用【部署内平均10%以上の雇用】	令和7年3月31日	
------	----------	--	--	--	--	-----------	--